

せんりつの特ちょうを感じ取ろう

4年 組 番 名前 (

)
月 日

(1) 動物のようすを思いうかべながらきこう。

- 「とんび」(^{くずはら}葛原しげる作詞 ^{やな だ だ し}梁田 貞 作曲) 「組曲『動物の^{しやにくさい}謝肉祭』」(サン=サーンス作曲)より
- 動物の鳴き声やようすを思いうかべながら、せんりつの特ちょうを手がかりにして歌ったりきいたりする。
 - サン=サーンスが、どのような工夫をして動物のようすを表そうとしたのか、自分の考えを書く。

♡感じ取ったこと [動物のようす 曲そう]

☆きき取ったこと・気づいたこと [せんりつの特ちょう くり返し]

長い 短い 高い 低い 細かい 上がる 下がる つながった はなれた はずむ のびる なめらか 切れる

「めんどりとおんどり」の絵	「象」の絵	「カンガルー」の絵

ふりかえり:

月 日

(2) 「せんりつの特ちょうを感じ取りながらきこう。」

- 音楽をきいて、動物やそのようすを思いうかべ、きいた順番の数字を入れましょう。
- おもなせんりつの特ちょうを手がかりに、どうしてその動物だと思ったのかを書きましょう。
- 書いた文章を読み直して「☆(きき取ったこと・気づいたこと)」と「♡(感じ取ったこと)」にわけましょう。

ライオンの絵

[]

白鳥の絵

[]

--	--

ふりかえり:

(3)

○今までの学習をふり返り、サン＝サーンスがどのような思いや考えをもって作曲したのかを考えながら、「組曲『動物の謝肉祭』より『白鳥』」のしょうかい文を書きましょう。

4年 組 番 名前 ()

ふりかえり: